

情報電子工学科 学会発表

学会名	第15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)
演題名	Webベースのクラスレスポンスシステムにおける端末センサの活用方法の検討
発表者	水谷晃三[1] [1]帝京大学理工学部情報電子工学科
内容	クlickerなどのクラスレスポンスシステムが教育の場において活用されている。教授者から質問をなげかけ、その応答を集計するという基本機能が多くのシステムにおいて提供されている。しかし一方で、受講者一人ひとりの応答を分析して個別の学習支援を行う仕組みについては議論の余地があり、実用化が期待される機能の1つである。そこで本研究では、WebSocketを用いたWebベースのクラスレスポンスシステムにおいて、スマートデバイスに搭載されているセンサを活用する方法を検討する。実際に、デバイスに内蔵されている加速度センサの値を収集する仕組みを実装し、得られた結果を活用した個別の学習支援の方法について検討する。 【FIT奨励賞受賞】
関連URL	http://www.ipse.or.jp/event/fit/fit2016/index.html